

2021年度
大学入試
何が変わる

2021年度
入試のポイント

本校での
対策とサポート



万全サポートで
志望校合格へ

知能
技能

思考力
判断力
表現力

主体性
多様性
協働性

学力の3要素をバランス良く評価

金沢駅西予備校

河合塾
提携校

富山予備校

長年の実績と蓄積されたデータをもとに、

最新の入試を徹底分析して構成された河合塾テキストと、
志望校に合わせた細やかな個別サポートで、大学入試が変わっても、
あなたの「目指す大学」合格に向けて、万全の体制で支えていきます。

河合塾テキスト



個別サポート

2021年、大学入試センター試験に代わって、大学入学共通テストがスタート！

過去問がない共通テストには、本校の共通テスト対策プログラムで万全の準備を！

共通テスト対策講座

基礎シリーズ・完成シリーズ
直前シリーズ・夏期冬期講習

にて
開講

時期に合わせた
共通テスト対策を実施します

共通テストマスタードリル

(基礎シリーズ・完成シリーズ)

テスト+ゼミ形式で、共通テスト特有の
傾向・形式に対応できる力を身につけます

※市販の問題集にはない河合塾の予想問題で取り組みます

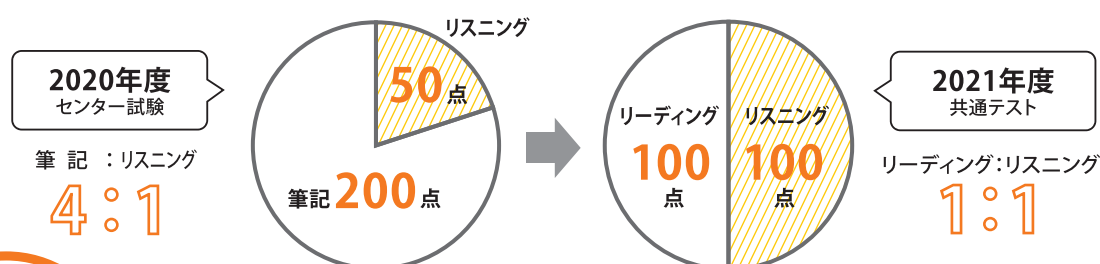
全統共通テスト模試(3回)・ 全統プレ共通テスト

臨場感のある形式で
実践的な訓練を積みみます

変わる ポイント 1

共通テストでは、英語の出題形式・配点が変わります。

「リスニング力」をより重視したテストに！



日々の授業・学習の中でリスニング力を
養成するカリキュラムになっています。

授業では

英文法・語法演習
(完成シリーズ)

共通テスト「英語」(リスニング)では、内容理解以外に文法理解をリスニングで問う出題がされることが予想されます。この授業では、毎講、基礎シリーズで扱った文法を中心に、新形式に沿った問題を扱います。

授業と連動して

英語音声データの提供

基礎シリーズの「英文解釈」「長文総合英語」、完成シリーズの「英文読解演習」「英語実戦総合演習」では、授業で扱う英文の音声を提供します。日々の学習の中で英語の音声に慣れることができ、音声のスピードを読む速度のガイドとすることで、速読力も身につきます。さらに、『英文法サブテキスト』の音声を提供し、音声での文法理解をはかります。ダウンロードし、通学中などスキマ時間にも活用できます。

Listening Workbook(基礎シリーズ・完成シリーズ)

基礎シリーズ・完成シリーズでそれぞれ、共通テスト「英語」(リスニング)の演習用教材を利用して、新傾向の問題についても万全に対策します。

「音」を使った学習にはこんな効果も！

英語の4技能を、それぞれ独立して学ぶのではなく、「聞いたものを文字に書く」「声に出して読む」というように他の技能と組み合わせて学習することで、学んだ内容や覚えた知識をより深く定着させることができます。

変わる ポイント 2

共通テストでは、すべての教科でマーク式問題を見直し、

「思考力・判断力・表現力」をより重視した出題に！

予想される
出題形式

学習過程を意識した場面設定、
対話形式などで考える問題

複数の情報を
組み合わせて
考える問題

解答が
前問の解答と
連動する問題

※教科書等で扱っていない資料も扱う場合がある



「共通テストマスタードリル」で、
共通テスト特有の傾向・形式に備える！

過去問がない共通テストでは、
新しい出題形式を実際に経験し、
訓練をしているかどうか
大きな差になります。

本校では、共通テストの出題に準拠した河合塾の予想問題に数多く取り組むことで、共通テスト本番への自信をつけます。映像も配信するため、いつでも、どこでも繰り返し学習ができます。

「導入編」では、共通テストで必要となるスキルを確認し、その後各教科・科目のドリルへと進むことで学習効果がアップします。

共通テストで必要となるスキル(例)

文章を事実と
意見・状況に
分ける

提示された図・グラフ・
表から読み取れることを
理解する

読み取った内容を
別の形式(図・グラフ・表)
で表す

変わる ポイント 3

大学の個別試験が変わる！

2020年度入試	2021年度入試
一般入試	一般選抜
AO入試	総合型選抜
推薦入試	学校推薦型選抜

一般選抜における調査書等の活用例 *2019年12月調べ

学力の3要素をバランス良く評価するため、
一般選抜では…

調査書や志願者本人が記載する書類、面接、
プレゼンテーションなどを利用し、
「主体性・多様性・協働性」が評価されます。

総合型選抜・学校推薦型選抜では…

共通テストや小論文などを利用し、
「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」が評価されます。

東北大学

合否ラインに同点で並んだ場合に、志願者が自己申告で記入した主体性評価チェックリストを合否判定に利用する

金沢大学

学力検査の合計点により合否のボーダー層の志願者にのみ、「調査書」の記載事項を点数化した主体性評価の得点を加算して合否を判定する(主体性評価の配点は、学力検査の合計配点の概ね2%とする)

早稲田大学

Web出願時に「主体性・多様性・協働性」に関する経験の記入(100文字以上500文字以内)を求めるが、得点化はせず入学後の参考資料として活用する

志望理由書の書き方や
面接指導など
志望校に応じて
個別にサポートします！



共通テスト対策はもちろん、
小論文が課される場合は、
「小論文対策講座」などで
対策したうえで、志望校に合わせて
個別にサポートします！

よくあるご質問

Q

予備校での大学入学共通テスト対策について教えてください。

A

共通テスト対策プログラムの、「共通テスト対策講座」「共通テストマスタートドリル」「全統共通テスト模試・全統プレ共通テスト」で、共通テストに対して様々なアプローチをします。市販されていない河合塾の予想問題を使って、新傾向の問題に対しても数多く訓練を積むことによって、本番への自信をつけます。
詳しくは、中をご覧ください。

Q

大学入試英語成績提供システムの導入が見送りになり、英語民間検定は入試に利用することはできないのでしょうか。

A

大学入試センターが英語民間検定の成績を取りまとめることは、見送りにになりましたが、これまでも各大学の判断で英語民間検定を入試に活用するケースがありました。2021年度入試についても、大学によって、利用すると考えられます。金沢大学では、一部の学類や一括入試で英語民間検定のスコアが一定の条件を満たす場合は、大学入学共通テスト「英語」の得点の80～100%の得点がスコアに応じて与えられる予定です(2019年11月29日現在)。

Q

入試制度が変わり、高卒生は現役生と比べ、不利になりますか。

A

センター試験が共通テストに変わるなど、不安があると思いますが、今回の制度変更は学習指導要領の変更によるものではありません。一般に高卒生の方が知識の定着が早く、現役生に比べ演習を多く積むことができるという点で、共通テストでの新傾向の問題についても、むしろ高卒生が有利になると考えられます。本校では、過去問がない共通テストに対して、しっかり訓練できるカリキュラムになっていますので、ご安心ください。

再チャレンジするあなたへ

本校では、「私には、目指す大学がある。」というコピーを使っています。この言葉には、大学4年間という貴重な時間を、「どこかの大学」ではなく、「目指す大学」で、充実感をもって過ごしてほしいという願いを込めています。

入試は転換期を迎え、もう一度大学入試に挑戦することに不安を感じている人もいます。しかし、学習指導要領の変更はなく、不安要素だった英語成績提供システムや共通テストの記述問題は導入が見送られました。これまで学習してきた内容と、問われる知識は変わりません。問いかけの角度が変わることはありますが、本校でしっかり対策ができます。

大学4年間、そしてそのあとの長い将来のために、この一年を予備校で頑張ってみませんか。我々は大志ある再受験生を全力でサポートします。

金沢駅西予備校・富山予備校教職員一同

金沢駅西予備校

〒920-0025 石川県金沢市駅西本町1-1-31 Tel.076-262-8739

富山予備校

〒930-0005 富山県富山市新桜町10-6 Tel.076-432-3510